

ホップ ステップ ジャンプ

「ご近所見守り マップ講座」

ご近所同士のつながりがつくりづらい現代。
ご近所って面倒くさい？ わずらわしい？
でもそれって本当にそうですか？

昔懐かしいご近所同士のほっこりしたつながりをマップにし、
これからの自分たちの地域づくりに活かしませんか？

日時 平成30年**3月3日土** 10:00~16:00

第1部 10:00~12:00

「支え合いマップについて学ぼう」

支え合いマップとは？ 支え合いマップについて講義で学ぼう。

第2部 13:00~16:00

「支え合いマップづくりを体験してみよう」

支え合いマップづくりについての具体的な方法を模擬体験して学ぼう。

場所

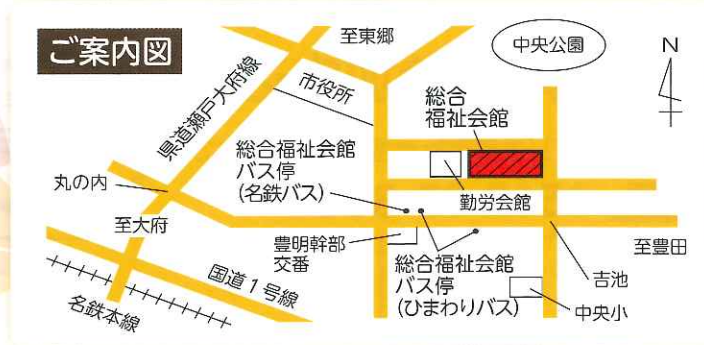
豊明市総合福祉会館 3階 大会議室
豊明市新田町吉池18番地3

講師



住民流福祉総合研究所 所長

木原孝久氏



対象者 市内の方ならどなたでもお気軽にご参加ください。

定員 50名程度(先着順) **要予約** **参加費** 無料

ランチ交流会 昼食をとりながら参加者同士の情報交換をしませんか？ご希望の方はお弁当の注文を承ります。
*けやきの森 特製弁当 1個500円(税込) ※昼食をご持参されての参加も大歓迎です。

申込み 事前に裏面の申込書にご記入のうえ、ご持参いただくか、電話またはFAXでお申込みください。
締め切り:平成30年2月28日(水)

■問合せ/豊明市社会福祉協議会 TEL:0562-93-5051 FAX:0562-93-3880

■主催/豊明市社会福祉協議会 ■後援/愛知県社会福祉協議会

「ご近所見守りマップ講座」

講師紹介



住民流福祉総合研究所 所長 **木原孝久氏**

東京生まれ。早稲田大学第一政治経済学部卒業後、中央共同募金会などを経てフリーに。一方で40年以上にわたり住民流の福祉のあり方を追い求め、その成果をセミナー開催や講演、マニュアル作成などを通し、社会に広く伝えている。国の「これからの地域福祉のあり方に関する研究会」等にも参画し、住民流の発想を提示。20年前、地域の実態把握の手段として「支え合いマップ」づくりを発案、その指導のため全国を駆け巡っている。最近では住民流福祉実現の具体策として「ご近所福祉」や「助けられ上手」「おつき合い革命」などの普及に力を入れている。講演、執筆、ラジオ・テレビ出演等。著書に、「支え合いマップづくり入門」「ご近所パワーで助け合い起こし」「住民流福祉の発見」「福祉の人間学入門」「ボランティア・セラピー」ほか。

〈第1部〉 10:00～12:00

「支え合いマップについて学ぼう」

支え合いマップとは？支え合いマップについて講義で学ぼう。

私たちが生活している地域は、いくつかの層（圏域）でできています。いちばん大きな層が市町村域でおよそ数万世帯。次いで校区（数千世帯）、そして自治区（町内、数百世帯）。それぞれに福祉を推進する組織が設置されています。でも実際はもう一つの層「ご近所」（約50世帯）があったんです！

〈第2部〉 13:00～16:00

「支え合いマップづくりを体験してみよう」

支え合いマップづくりについての具体的な方法を模擬体験して学ぼう。

住民のふれあいや助け合いの実態を、地元の人から聞き取り、住宅地図に記入していきます。地域にどんな福祉課題があり、住民はどう対処しているのでしょうか。その結果をもとに、これからどんなことに、どんなふうに取り組んだらいいのかを考えてみましょう！

ご近所見守りマップ講座 参加申込書

平成30年
2月28日(水)
必着

ご持参いただく場合 〒470-1116 豊明市新田町吉池18番地3 (豊明市社会福祉協議会) まで

電話 **0562-93-5051** FAX 送付先 **0562-93-3880**

フリガナ		生年月日	昭和 平成	年	月	日
名前						
住所	〒					
電話番号	☎ () -					
ランチ(弁当)希望	有(¥500) ・ 無 (○をつけてください)					

※ご記入いただいた個人情報はご近所見守りマップ講座の運営・管理にのみ利用させていただきます。